地域委員会第2分科会第3回会議内容要旨

H20. 7. 22 (火) 19:00~21:00 支所第 1 会議室 ◎欠席者:小林(修)委員、長田委員

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 議題
 - (1)地域づくりの推進について
 - (2) その他
- 4 会議内容要旨

【前回の会議で依頼のあった資料について事務局説明】

(1) 地域づくりの推進について

【町名、字名について】

- ・栃尾の街通りには、交差点にその通りの名称を書いた木製看板が設置してある。
- ・好きらて与板の活動で愛スポット、案内看板を作成したり、ガイドブック・ガイドマップを作る計画があると聞いた。
- ・ガイドマップを作るという計画の中でワークショップに参加したが、内容が違った。 ガイドの方や愛スポットの関係者にのみ配布をするとのことであった。
- ・好きらて与板でそういう計画があるのであれば、そちらに任せても良いと思う。
- 会長 町名・字名の変更については費用面や明確な理由付けも難しいことから町名を表示できるような看板を設置するなど、何らかの形で町名を残す方向でまとめて良いか。
- ・各町内毎に町内名の看板は設置してある。和島地域のようにキャッチフレーズなどを 入れて設置してもらいたい。
- ・キャッチフレーズだけでなく、町名の由来を記載してはどうか。また、町名にプラス して昔からのいわれのある地区も入れてはどうか。
- ・城下町的な看板にしてはどうか。
- ・歩く人を対象とした看板にしてはどうか。
- ・町内会に働きかけて作ってもらってはどうか。
- 会長 第2分科会としては、町名の由来を含めた看板設置について地域委員会に提案し、 方向が決まったら詳細についての話を進めることとしたい。

【環境美化について】

- ・阿弥陀瀬トンネル附近、最近通ったらきれいになっていた。
- ・小学校が実施しているクリーン作戦について、平日でも地域住民は参加ができるのではないか。(シルバー人材センターに管理委託しているので、以前ほどごみが落ちていない。)
- ・小学校が教育の一環でやっているということであれば、それはそれで良いと思う。中・ 高生まで強制的にはどうかと思う。
- ・子どもの時にゴミ拾いをさせれば、ゴミを捨てなくなると思う。小さい時に経験をさせたい。
- ・菜の花について、与板でも旧黒川の中川岸側であれば植えることができると思うので それを利用する方法もある。長岡市の導入状況をみて、与板でも導入できるか考えて みてはどうか。
- ・農地・水・環境事業で子どもや地域住民をまきこんで休耕田に菜の花を植えることはできないか。

【地域の将来の方向性について】

- ・団体の施設利用について、先回意見がでたような学校が推薦する団体等は減免措置や 補助ができるのか。
- ・ある意味、やりたい子どもがやっている塾のようなものであるので、利用料金がかかってもいたしかたないと思う。
- ・指導者もボランティアでやっており、報酬が欲しいためにやっているのではない。
- ・施設利用の無料化をお願いしてはどうか
- 会長 若い人たちとの交流・話し合いについて、知り合いの若い人に聞いてみたところ、 良いとの回答を得た。与板まつり時にハッピを作った団体の代表に呼びかけてみ ようと思うがどうか。
- ・ハッピを作っている人たちだけではなく、その他のスポーツ関係者も呼びかけをしてはどうか。
- まつりだけを誇示しなくとも良いのではないか。
- 何かテーマを決めておかないと話ができないと思う。
- ・結婚、少子化、与板に住んでいてどうか・・・など、テーマ設定も難しい。
- 対象者をどうするかの方が難しいと思う。
- ・スポーツ団体の代表に声をかけ、2~3人出してもらったらどうか。

会長この件については今後検討していくこととする。